平成24年5月9日

各 位

上場会社名　株式会社 東京機械製作所
代表者　代表取締役社長 芝　則之
（コード番号　6335）
問合せ先責任者　経理部長 岡本　賢一
（TEL　03-3451-8143）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年11月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,090	△4,830	△5,150	△5,240	△59.91
今回修正予想(B)	8,300	△7,300	△7,600	△8,200	△93.77
増減額(B-A)	△790	△2,470	△2,450	△2,960	
増減率(%)	△8.6	―	―	―	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	11,518	△7,325	△7,664	3,291	37.63

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,220	△5,240	△5,170	△59.11
今回修正予想(B)	4,400	△7,700	△8,100	△92.63
増減額(B-A)	△820	△2,460	△2,930	
増減率(%)	△15.7	―	―	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	9,110	△7,560	3,481	39.80

修正の理由

新聞・印刷業界においては、設備投資需要の回復が見られず、受注競争が激化し、見込んでいた受注も一部獲得できず、売上高は大幅な未達となりました。

また、このような環境下、受注競争の激化により、輪転機の売価も予想以上に下落したため、受注案件の採算も同様に悪化、加えて、実施中の構造改革の費用を今期一部引き当てたこともあり、前回予想に比較しても大幅な収益の悪化となりました。

以 上